

# Academic Library

著者自らが新刊を紹介します。

## 近世後期語・明治時代語論考

文学部(大学院文学研究科兼任)・教授・増井典夫(著)

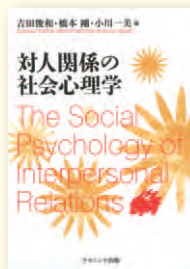
▶A5上製函入／347ページ／和泉書院／10000円＋税／2012年10月5日発行▶近代日本語研究上の基本文献となりうる、四半世紀にわたる論考の集成である。近世後期・明治時代語について、形容詞の意味・用法や資料性の問題、近世後期上方語から近代関西方言への移行について等の、学界的にも注目すべきものとなる論考の数々を収録した。



## 対人関係の社会心理学

心理学部・准教授・小川一美(共編著)

▶A5判／260ページ／ナカニシヤ出版／2500円＋税／2012年10月20日発行▶対人コミュニケーション、夫婦関係や友人関係、ソーシャルメディア、クレーマーが生まれる背景など、対人関係にまつわる幅広いトピックを取り上げ、社会心理学の観点から解説を行った書である。専門書ではあるが、日頃の対人関係に活かすことができる知見も多く含まれている。



## めざせ!600 名作映画でTOEIC®「カサブランカ」

交流文化学部・教授・中郷 慶(共著)  
文学部・講師・小沢 茂  
外国語教育部門・准教授・二村 慎一  
交流文化学部・教授・Beverley Curran

▶B5判／112ページ／英宝社／1900円＋税／2013年1月15日発行▶名作映画『カサブランカ』(1942年公開)のストーリーを楽しみながら、TOEICに対応できる英語力養成を目指す新しい形の大学生用英語テキスト。英語リスニングのコツを段階的に学ぶとともに、文法の基本事項を確認することができる。オーディオCD付属。



## フリーダム・ライタース

(名作映画完全セリフ音声集 スクリーンプレイ・シリーズ163)

文学部・教授・樗木勇作(共著)  
外国語教育部門・講師・河合利江

▶B6判／175ページ／フォーインスクリーンプレイ事業部／1600円＋税／2012年9月27日発行▶2007年に映画化された実話に基づく作品の翻訳と解説。ロサンゼルス暴動から2年後の1994年に新任英語教師として公立高校に赴任したエリンの奮闘と生徒の変化を描いている。人種の違いや差別を乗り越えて行く様子が描かれているこの映画の英語方言についてのコラムも担当した。



## やがて可笑しき老年期 —ドクター井口のつばやき

健康医療科学部・教授・井口昭久(著)

▶四六判／178ページ／風媒社／1400円＋税／2012年12月20日発行▶人の老化現象は動物と異なる。老後が長く、損耗が肉体の各所で表面化するが、それでも生きていく。それに社会が老人を疎外する。この本は、邪魔扱いされても、なお生きていかなければならない、可笑しくて哀しい老人を描いたエッセイ集である。

